



～ 子供達の安全な生活のために ～

冬休みは、自由な時間が増えることから生活リズムが崩れたり、日没が早いことから事故や犯罪、トラブルに巻き込まれる可能性が大きくなります。
その反面、子供達が家で過ごす時間が増え、親子の触れあいや普段の生活では見られない子供達の様子を見ることができる良い機会でもあります。
新しい年に良いスタートを切ることができるように、子供達の様子に気を配り、改めて家庭の「ルール」や社会の「きまり」を親子で考えてみましょう。

「お休み(イベント)だから」と、つい甘くなっていますか？

★ 子供が出掛けるときは外出先や帰宅時間を確認しましょう。
誰と会うのかについても気に掛けましょう。

こんなことが起きるかもしれません...

1 違う学校の人に悩みを相談したい～。子供限定だというSNSをやってみようかな……

2 仲良くなった高校生の〇〇君がすごく優しい!顔写真や住所・電話番号を知りたいって言うから送っちゃったけどいいよね?

3 誘われて会ったら本当は怖いおじさんで、無理やり標にされて……

長期休みは誘いやすく、誘いに乗りやすい時期とも言えます。

男子も恐喝や暴行などの被害に遭っています。

★ 夜遅くの外出をさせないようにしましょう。
「大晦日、元日だから」、「友達も一緒だから」と甘く考えないで。

犯罪者は暗がりを好みます。

夜は気持ちが大きくなって、普段しないような事にも手を出してしまう心配があります。

★ たかが「たばこ」、たかが「お酒」ではありません。
20歳未満の喫煙・飲酒は法律で禁止されています。

きまりを守る意識の低下
判断能力の低下

薬物の売人から
目を付けられやすくなる

覚醒剤や大麻など、
違法薬物の使用につながることも…

【大麻は違法薬物です】

10代、20代の若者による大麻乱用の広がりが懸念されています。
「一度だけなら大丈夫」などの誘いを断れず、乱用に走るケースもあります。

「正月だから」、「クリスマスだから」と、未成年の喫煙・飲酒に、大人が寛容になってはいけません。

❄️ 薬物の誘いに負けない3つの行動 ❄️

- 1 きっぱり 「断る」
- 2 その場から 「離れる」
- 3 警察などに 「相談する」



ゲームのやりすぎ、スマホの使いすぎに注意



注意されてやめられるのはまだ「健康」
やめたくてもやめられないのが「依存」



お子さんにこんなことはありませんか

- SNSやゲームをやらないとイライラする
- ついついゲームで課金をしてしまう
- スマホやゲームのために寝不足になる
- スマホやゲームの使用時間の約束が守れない
- スマホやゲームの使い方でおからよく怒られる

依存傾向が強くなると。。

- ❌ 食事、入浴、トイレ中もスマホを使用
- ❌ ゲームやスマホのことで親に暴言、暴力
- ❌ ゲーム課金が万単位。親に隠れて支払い
- ❌ 学校生活や友人関係に悪影響が出ている

心や身体への影響

頭痛、視力低下、骨粗しょう症、やる気の減衰、イライラ、友達関係が上手くいなくなる

SNSの発信にも注意して

★「裸で踊ってみた」をやってみたら・・・

① 人気の動画アプリにダンス動画をアップしてみた! なかなか「いいね」が増えないよ〜(T_T)

② 服を脱いで踊ってみたら、たかさんの「いいね」がもらえちゃった! 裸の動画だったらもっともらえるかも……(^_^)

③ 私の裸の動画が、勝手に投稿されて広がっている!

SNS被害から自分を守る3つの約束

- 1 SNSで知り合った人と直接 **会わない!**
- 2 住所や名前など個人を **載せない!**
- 3 自分や友達の写真を **送らない!**

子供のインターネット安全利用は親の責務

- ・フィルタリングやペアレンタルコントロールを利用する。
- ・スマホやタブレットを使う時のルールを、子供と一緒に決める。

(ルールの例)

- ・使う時間や場所を決める。
- ・知らない人と電話番号やメール等を交換しない。
- ・個人情報は書き込まない。
- ・親しい人でも下着姿や裸の写真は、撮らない、送らない。
- ・困ったことがあれば大人に相談する。
- ・ルールを守れなかった場合の事を決めておく。

高校生になったのに、小学生の頃と同じフィルタリング設定のまま。内緒で外しちゃおうかな



【ひばりくんからの助言】
子供の発達段階に合わせてフィルタリングやペアレンタルコントロールの設定を見直しましょう。

一方的に押しつけられたルールだと守りたくなるわ



【ひばりくんからの助言】
ルールは親子で話し合い、一緒に決めましょう。スマホの使い方について話し合う良い機会です。



子供の变化に気付いたり心配になった時は、早めに相談を

★ 少年相談コーナー ★

相談時間 平日 8:30~17:15
(夜間・土・日・祝日は警察本部の警察官が対応)

少年サポートセンター水戸 TEL 029-231-0900

少年サポートセンターつくば TEL 029-847-0919

Eメール: keishonen@pref.ibaraki.lg.jp

悩みを一人で抱え込まずに、相談してください。問題解決のための第一歩は相談することです。

